

# 千厩地区まちづくり協議会報

第22号  
平成30年 11月25日 発行  
事務局 千厩市民センター内  
電話番号 TEL 52-2309

## 千厩市民センター裏庭の舗装整備などを要望

当協議会は6日、千厩市民センターの施設等について、一関市長に要望しました。内容は、**①2階給湯室間仕切壁の改修、②センター内**



千厩市民センター施設等についての要望書を手渡す協議会役員

**床の張り替え、③ゴミ焼却炉の解体撤去、④ボイラー室の暖房用ボイラー撤去、⑤屋内照明のLED化、⑥裏庭などの舗装整備、**の以上6点です。

①～③の内容は、**利用者の安全確保**に繋がることとなるので、早急な対応を要請しました。要望書を受け取った菅原春彦千厩支所長からは、「優先順位などを考え文書で回答する」と返答がありました。



## それいけ！アンパンマンショーなど実施

当協議会は第4回役員会を10月29日に開催、9月～10月の業務報告、7月～9月の会計監査、などについて報告、また、**平成30年度千厩地区民祭** についての素案を協議し、今後の実行委員会への提案内容を取りまとめました。

なお、今年度は、産業文化祭との同時開催について検討しましたが、開催スペースなどが確保できないことから、例年通り3月の実施と決定しており、地区民祭の内容については見直しにより、より良い形にしていこうと考えています。

### 今年度の新規事業について

- ① 岩手芸術祭 入賞者（千厩）5人展
- ② 私の思い出の物見せまショー
- ③ それいけ！アンパンマンショー
- ④ 将棋の体験対局

①は、岩手芸術祭の入賞者を対象に、特別展を開催してはどうかという案。②は「若い頃の国体のユニフォーム」などの個人のお宝をエピソードとともに展示する案。③は子育て世代を対象に大人気のアンパンマンショーを千厩でもやってみようという案。④は、昨今の藤井聡太さんの活躍にちなんで、子供達に将棋を体験してもらおうという案。



千厩地区民祭の素案を検討した第4回役員会

## 青春ちゃんこ鍋で千高生活躍

当協議会は3日、協同組合新町振興会が開催した「新町鍋フェス」に、千厩高校生のボランティアと一緒に参加しました。

今回の事業は新町振興会と千厩高校生のコラボを当協議会がコーディネートし、温かい「青春ちゃんこ鍋」の販売と、景品付きのミニゲーム「手押し相撲新町場所」、「たたいてかぶってじゃんけんぽん！」ブースを運営。鍋は惜しくも入賞をのがしましたが約80食を売上げ、ミニゲームには親子連れや、子供達が大勢参加し、盛り上がりを見せました。来場者は「若者が少なくなってきた。地元に残って盛り上げてくれればうれしい。」などと、地域の若者への期待を述べていました。



鍋フェスに参加した高校生ボランティア



平成30年度 千仰祭会場の様子

また、千厩高校では毎年10月に「千仰祭」を実施していますが、来場者も非常に多く、校内や外の屋台も大盛況でした。

千厩高校生は、特色ある課程を学ぶ「生産技術科」、「産業技術科」と、大学等への進学を目指す「普通科」がありますが、ボランティア活動に参加したり、自分たちで商品を開発できないかと試行錯誤したりと、何事にも一生懸命です。そんな地元高校生を地域として支えていくことは、これからの千厩にとって大切なことです。

## 千厩川側道の環境整備

当協議会、産業安全部は17日、県千厩土木センター、市千厩支所建設課と協働で千厩川側道の除草整備を実施しました。

当日は22人が参加し、側道の草刈り、ゴミ拾いに汗を流しました。残念なことに草に埋もれた空き缶などのゴミも多く、維持管理の方法について検討していくことや、ゴミを捨てさせない工夫も必要となりそうです。



草まとめやゴミ拾いをする参加者



作業前の側道



作業によってきれいになった側道